

瀬戸内国際芸術祭2019 県内連携事業

丸亀ここが

MIMOCA

私の描いた絵で
ぬり絵を楽しめます

in 本島



【場所】^{まきてい}真木邸 (香川県丸亀市本島町笠島259) 笠島まち並保存センター向かい

【期間】2019年9月28日(土)～11月4日(月・祝)無休

【時間】9:30-16:30 【対象】子ども～大人

【料金】無料 【申込】不要

猪熊弦一郎
(1902-93)
撮影：高橋章

3つの
内容で
お待ちしております
います。



丸亀市猪熊弦一郎現代美術館／公益財団法人ミモカ美術振興財団

〒763-0022 香川県丸亀市浜町80-1

Tel 0877-24-7755 Fax 0877-24-7766 Web <http://mimoca.org>

主催：丸亀市、丸亀市猪熊弦一郎現代美術館、公益財団法人ミモカ美術振興財団

MIMOCA(ミモカ)は丸亀市猪熊弦一郎現代美術館 Marugame Genichiro-Inokuma Museum of Contemporary Artの略です。





丸亀ここがMIMOCA in 本島

丸亀市猪熊弦一郎現代美術館（愛称MIMOCA）では、改修工事による休館中もたくさんの人にMIMOCAを楽しんでいただけるよう、「丸亀ここがMIMOCA」を実施しています。今回は本島の笠島まち並保存地区にて、小さなお子さんから大人までどなたでもお楽しみいただけるプログラムをご用意して、みなさまのお越しをお待ちしています。



Yu Sakaguchi

1 かんたんぬり絵体験



猪熊の絵を使ったぬり絵をお楽しみください。6種類のぬり絵はポストカードとしても使用できます。

題名不明 1993年 ©The MIMOCA Foundation

2 おしゃべり鑑賞



猪熊の作品を印刷したカードでゲームやおしゃべりをして遊べます。

3 いのくまショップ @ 瀬戸内国際芸術祭(本島)



猪熊の作品をモチーフにしたTシャツや缶バッジ、メモ帳などのオリジナル商品を販売します。

本島おみやげ処(本島港付近)では、限定の特別缶バッジが入ったガチャポンを設置します。



本島へのアクセス

- 丸亀港から
本島港までフェリーで35分、
高速船で20分
- 児島観光港(岡山県倉敷市)から
本島港まで高速船で30分



本島港から真木邸
まで徒歩で約30分、
自転車約10分

瀬戸内国際芸術祭2019 県内連携事業

いのくまさんのスケッチブック アートはバイタミン

猪熊のスケッチブック作品の複製画を製作し、市内のカフェや商店などに展示します。まちなかで猪熊の作品をお楽しみください。

【期間】2019年9月28日(土)~
2020年3月31日(火)

【場所】丸亀市内の商店など



題名不明 1981年
©The MIMOCA Foundation

瀬戸内国際芸術祭2019 県内連携事業

くらしの中の愛しき友 猪熊弦一郎の作品とコレクション

当館所蔵の猪熊のコレクションと作品を展示し、瀬戸内国際芸術祭2019の秋会場となる本島と丸亀城をアートでつなぎます。猪熊はくらしを美しく彩り、制作の糧となるものを、愛情をもって集めてきました。これらのコレクションと作品を通して、猪熊の人柄や美意識を紹介します。



左：《飛ぶ日のよるこび》1993年 右：ウィンザーチェア(コレクション)
©The MIMOCA Foundation

【期間】2019年9月28日(土)~11月17日(日) 9:30~16:30
【休館日】月曜日(但し10月14日(月・祝)、11月4日(月・祝)は開館、
10月15日(火)、11月5日(火)は休館)

【場所】丸亀市立資料館 1階企画展示室
〒763-0025 香川県丸亀市一番丁(城内)
(JR丸亀駅から徒歩10分)

【観覧料】一般 300円

【主催】丸亀市立資料館

【協力】丸亀市猪熊弦一郎現代美術館
公益財団法人ミモカ美術振興財団

